

2015年度 検索技術者検定

1級 試験問題(後半)

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
3. 解答時間は、15：15～16：15の60分間です。
4. 中途退席はできません。
5. 問題は1問、全1ページ、解答用紙は7ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
(解答用紙裏面への記入は無効です。)
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

問2 あなたはある会社（もしくは図書館）の情報検索部門の責任者である。専門分野のデータベースについて、社内（もしくは図書館組織内）で研修を企画、運営することになった。

研修の専門分野、扱うデータベース名、研修対象者を設定したうえで、以下の点を含めて、2,000字程度で論じなさい。なお、研修対象者はデータベース利用者に限らず、管理者、新人など自由に設定してよい。

- ・ 設定した専門分野、研修で扱うデータベース名、研修対象者を述べなさい。
- ・ 研修目的または期待する組織内への影響について述べなさい。
- ・ 研修の構成、形式を具体的に述べなさい。
- ・ データベース検索の注意点や利用効果で、特に強調したい点について述べなさい。
- ・ 受講者の理解と受講者の研修に対する評価はどのような方法で評価するかを述べなさい。